

石巻専修大学

石巻専修大学「ホームページ」 http://www.senshu-u.ac.jp/shimonaki/

代表電話番号
0225 (22) 7711
広報専用FAX
0225 (22) 7809

庄子ゼミ 街歩きイベント

地元の魅力をガイド

石巻まちなか今昔物語

観光学や観光マーケティングを学ぶ庄子真岐ゼミが、街歩きイベント「石巻まちなか今昔物語」を6月13日に実施した。当日は絶好の散策日和で、4年次生5人がガイドを務め、地元・石巻市の魅力を伝えた。

4年度共創研究センタープロジェクト事業で作成した「石巻まちなか今昔物語」を「石巻まちなか今昔物語」を活用したもので、JR東日本仙台支社が企画した「駅長オアシス」の小さな旅」に学生企画として応募し、実現した。仙台市を中心に遠くは山形県からなど一般の方28人が参加した。

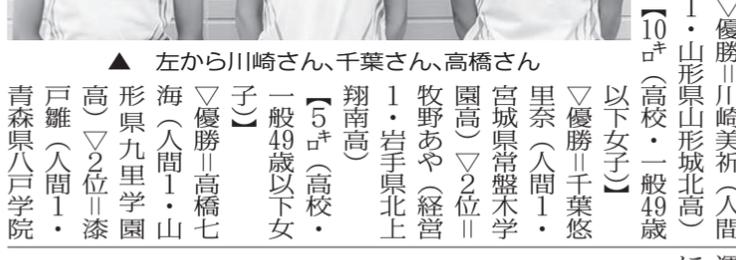
ガイドを務めたのは高橋太さん(宮城県水産高)、横田直樹さん(宮城県亘理高)、若山純也さん(宮城県石巻商業高)、熊本栄太郎さん(宮城県登米高)、長尾健太郎さん(宮城県利府高)。

コースは石巻駅を発着点に、江戸時代の銭座「鑄銭場跡」羽黒山鳥屋神社「海石山寿福寺」「菩提山永厳寺」などの歴史ある寺社、東日本大震災の様子や復興の過程を伝える「石巻ニューゼ



のイベントは2011年4年度共創研究センタープロジェクト事業で作成した「石巻まちなか今昔物語」を活用したもので、JR東日本仙台支社が企画した「駅長オアシス」の小さな旅」に学生企画として応募し、実現した。仙台市を中心に遠くは山形県からなど一般の方28人が参加した。

コースは石巻駅を発着点に、江戸時代の銭座「鑄銭場跡」羽黒山鳥屋神社「海石山寿福寺」「菩提山永厳寺」などの歴史ある寺社、東日本大震災の様子や復興の過程を伝える「石巻ニューゼ



左から川崎さん、千葉さん、高橋さん

3000人以上が参加した「第1回いしのまき復興マラソン」に女子競走部の6人が出場した。雨の中でのレースとなったが実力を発揮し、3種目で優勝するなど全員が

女子競走部が3種目で優勝

第1回いしのまき復興マラソン 上位に入賞した。結果は次のとおり(敬称略)。

この大会は石巻市総合運動公園をメイン会場に、6月21日にウォーキングの部、27日に2、3、5キロの部、28日に10キロ、ハーフの部が実施された。初めてハーフマラソンに出場した川崎さんは1時間19分57秒の好タイムでゴール。「練習の成果が出てよかった。次の大会も粘り強く走り

出た。また、団体戦2級の部では、富士原大樹さん(経営4・宮城県登米高)をリーダーとするAチームが健闘し、5人平均83・60点で2位となった。

遠藤巧代表(経営3・宮城県角田高)は「メンバー全員がお互いに切磋琢磨しながら目標に向かって努力したことで、学年を超えたチームワーク、一体感が高まりました。秋季大会ではもっと力が発揮できるように、これからも全員一丸となって活動していきたいと思えます」と飛躍を誓った。

阿部さんが初優勝 第68回東北弓道大会の阿部竜也さん(経営2)が初優勝を果たした。東北弓道連盟連合会が主催する同大会は、学生や社会人など東北6県の会員が参加。3人立ちによる団体戦と個人戦が行われた。

阿部さん(手前中央)と部員たち 石巻専修大学育友会の定期総会が6月14日、本学キャンパスで開催された。2014年度事業報告、収支決算報告、監査報告、2015年度役員人事(案)、事業計画(案)、収支予算(案)などが承認され、会長に小松浩行氏が再任された。

第8回大学は美味しい!! フェア



商品をPRする学生たち

全国34大学が開発・提案した大学ブランド商品「第8回大学は美味しい!! フェア」(5月28日、6月2日、東京・新宿高島屋)に経営学部の石原慎士ゼミと李東敏ゼミ、理工学部の鈴木英勝研究室が参加した。15人の学生が協力して「サバだしラーメン」と「ずるびきパスタ」を出品した。

石原ゼミの藤原優真ゼミ長(経営4・岩手県専大北上高)は「このイベントは、商品を知ってもらえるきっかけ。多くの人に石巻を食べに来てもらいたい」と話した。

李准教授は「こういう場で実践力を磨くことができる。学生同士が支え合いながら頑張る姿を見ることができ、うれしく思う」と学生の奮闘をたたえ、「飯野川地区での取り組みは大きな力になりつつある。石原ゼミ(商品開発)、李ゼミ(販売戦略)、鈴木研究室(製品開発・分析)がそれぞれの持ち味を生かして、この活動を定着させたい」と話した。